市の取り組み

ごみを減らすため「3R（スリーアール）」に取り組みましょう

ごみを減らし、資源を循環することで「環境への負荷をできる限り少なくする社会」を目指しています。「3R」の行動は、私たちの身近な暮らしの中で、誰にでもできる取り組みです。

Reduce リデュース　ごみを作らない

- 食べ残しをせず、消費期限に気を付けて食品ロスを減らす
- 「マイバッグ」や「マイボトル」を使う
- 紙コップなど使い捨ての物は使わない

Recycle リサイクル　資源に戻す

- プラスチック製容器包装やペットボトルなどのリサイクルできる物は分別して出す
- 環境にやさしい「エコマーク」商品を選んで購入する

Reuse リユース　繰り返し使う

- まだ使える不用品はリサイクルショップなどを利用して必要な人に譲る
- 使いつぶした歯ブラシを使って掃除する
- シャンプーなどは詰め替え商品を選ぶ

減らそう！なくそう！食品ロス

食品ロスとは、本当は食べられるのに捨てられてしまう食べ物のこと。日本では、年間約464万トンの食べ物が捨てられています。食べ物を「食べきる」ことを意識して、環境や家計に優しい毎日を送りませんか？

食品ロスを減らすためにできること

- ✓冷蔵庫や食品庫の中身を確認してから買い物に出かける
- ✓必要な分だけを買って、食べきる
- ✓外食時は、食べきれる分を注文する



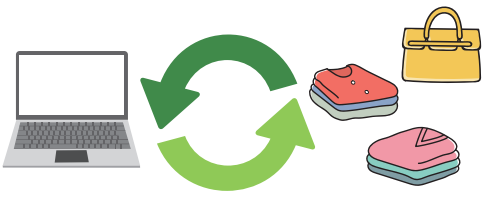
出典：政府広報オンライン「食品ロスを減らそう！今日からできる家庭での取組」

その「不用品」、リユースできるかも？

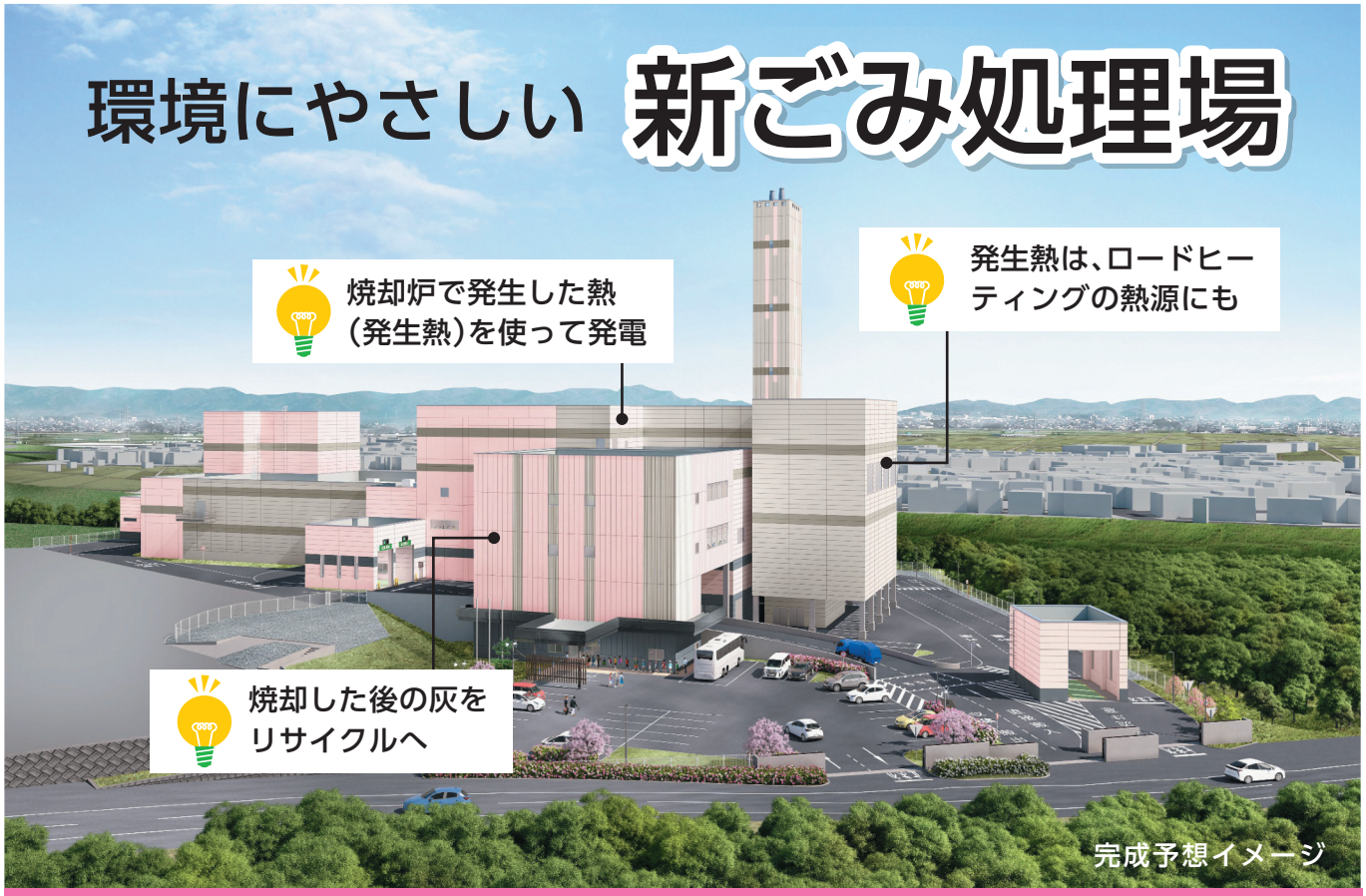
市は、リユースプラットフォーム「おいくら」を通じたリユースを推進しています。不用品を捨てる前に「おいくら」を使ってリユースを考えてみませんか？処分費用や搬出の手間をなくせるかもしれません！

「おいくら」の使い方

①おいくらの柏崎市専用ページにアクセス
②不用品の商品情報を入力して複数の買取店に一括で査定を依頼
③査定結果を比較して買取店を決定
④手間なく不用品の処分が完了



おいくら柏崎市専用ページ▲



令和11(2029)年4月稼働予定

柏崎市
資源物・ごみの分別
ガイドブック

令和8年11月発行

発　行

柏崎市／株式会社サイネックス

柏崎市HP

サイネックスHP

制　作

株式会社サイネックス　東京本部
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3
TEL.03-3265-6541(代表)

広告販売

株式会社サイネックス　長岡営業所
〒940-0048 新潟県長岡市台町1-8-26
TEL.0258-34-9777

※掲載している広告は、令和8年7月1日の情報です。

UD FONT 見やすく読みまちがえにくい ユニバーサルデザインフォント を採用しています。

無断で複写、転載することはご遠慮ください。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。